
ポンコツ転生浪漫譚

ひま

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ポンコツ転生浪漫譚

【Nコード】

N7511T

【作者名】

ひま

【あらすじ】

起きたらなんかよくわからない場所に居た、神様からもらった知識で歴史に干渉するのが任務らしいけど、とにかくやるだけやってみる

読専だけではつまらないと思ったので、

書いてみました、ご都合主義もあるかもしれませんが、

処女作に当たります生ぬるい目で見ただけると幸いです。

またネタバレを含みますネタバレが嫌な人は回れ右をしてください

第1話 転生と状況把握（前書き）

なぜか第4話と入れ替わっていましたがご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした

第1話 転生と状況把握

目が覚めたら赤ん坊だった

なにを言ってるのかわからないかもしれないが……

今俺は激しく混乱している

だっていきなり自分が赤ん坊なんだぜ？

人生二十ウン年生きてきたらいきなり赤ん坊になってるってなんだよ
とにかく今は猛烈に混乱している

落ち着いたらまた連絡する

- - - - -
- - - - -
- - - - -

3年経った

無事母乳は卒業、現在たつちの練習中

おぼろげながらこつちにくる寸前の記憶も思い出してきた。

神様でも仕事が一と段落すると暇らしい、

それで最近流行っているのが、

「転生者による歴史改変」

だそうだ、俗に言う

「転生チートモノ」

に近いのかな？。

でちょうどいい所に自殺した魂がいたもんだから、

チートを付けて異世界にぱいっとしたわけだ。

どんなチートかは異世界を理解するまでお預け、

とのたまいやがった。

と言うことで現在、一生懸命、世界を把握するのに努めているわけ
だが

雰囲気としては19世紀初頭と言ったところだろうか？

生活スタイルは近代に近いんだが電化製品は皆無

外の景色も現代社会では見られない赤レンガやら木ばかりだ
こんな中途半端な世界って舞台はどこだ？

まあとにかくもう少し解つたらまた連絡する

- - - - -

前の連絡から半年たった

今回、間隔が短かったのはあの後一か月ほどして外を見たら「アレ」
が居たからだ

天才ナツメツグ博士が完成させた汎用重機

「トロットビークル」

そうこの世界は

「バンピートロット」

の世界。

と言うわけだ

激しくテンションが上がったわけだが……

その日から頭痛が止まらないんだ

と言うわけで日課の頭痛に悩まされている

頭痛が収まったら連絡する

第1話 転生と状況把握（後書き）

感想歓迎、批評はぬるめをお願いします

第2話 下準備(前書き)

主人公は原作完全ブレイクが無いように、軌道修正程度に暗躍していきたいと思います。

第2話 下準備

前の連絡から1年と半年たったよ

頭痛が収まって、神様のくれたチートの正体がわかったよ、

「現代までの工業知識」

そう現実の工業知識だよ。

今は、こちらの常識と現代の常識のすり合わせをしているよ。

あと住んでる場所が判明、

なんと「ハッピーガーランド」なんだ。

ヒロインの故郷で後々まで尾の引く事件の舞台だ、

まず当面の目標は事件の阻止とこちらの工業知識の収集だ、

進展があつたら連絡するよ

前の連絡から1年たったよ

工業知識の収集は早速暗礁に乗り上げてしまった、

そりゃ引かれるよ小学校ジュニアスクールにも入っていない子供が

工業専門書を読み漁ってるんだから

あ、両親のことを話し忘れてたね

父様は整備士をしてるんだそれなりに名の通った整備士らしいんだ、
鼻が高いね

母様は何を隠そうお貴族様、しかも博士号持ちの秀才でした、

しかもしかも、トロットビークルの開発メンバーの一人と言う驚きの
経歴の持ち主

ナツメグ博士とは結構仲がいいみたいで時々楽しそうにお話してる

あ……職業は大学講師で工業科の科長と言う偉い人

……エロい人じゃないよ、うん……すっごく美人でスタイル
抜群だけど偉い人、

大事なので2度言った。

工業知識の収集は母様の目が厳しいのでしばらくお預けで

常識のすり合わせをしながらジユ小学校ニアスクールに入って勉強してるよ

母様曰く

「技術や知識は単なる道具でしかないの、大切なのは使う人間の心、だから今は人として成長なさい」

だそうです、母様マジすごい人、

普通は人の成長は知識的な、肉体的な成長って考えるのに、

心の成長を大切にしているあたりこの人の息子でよかったと思ってる。

原作の最重大事はまだ起きて無い、あとジユ小学校ニアスクールで友達が出来たよ、

チコリとコリアンダー、あと微妙なのがマーシュ……嫌な奴

俺様貴族お前平民って……

おっと話が逸れた、そう事件の被害者と加害者なのだ

自分はちよつと空気味だがこのメンバーとかかわってれば、

事件は未然に防げる可能性があるので頑張っていきたいと思ってる。

進展があつたら連絡するよ

- - - - -

前の連絡から3年たったよ

母様から工業知識を集める許可をもらったよ、

あと父様にもトロットビークルを触らせてもらえるようになったよ、
と言っても壊れたパーツだけだけど。

あと、事件の日付も思い出したから確認とつたよ、

これで毎日一緒にいなくても当日重点的に一緒にいれば対処できる
と思う。

進展があつたら連絡するよ

第2話 下準備（後書き）

感想歓迎、批評はぬるめをお願いします

第3話 事件発生

前の連絡から2年たったよ

小学校

中学校

ジュニアスクールを卒業してジュニアハイスクールに上がったよ。

壊れたパーツをいくつかまとめて使える何とか動くパーツにしてたら、

父様にまじもに動く完動品のパーツを触らせてもらえるようになったよ。

今は復元した何とか動くパーツと完動品のまじもに動くパーツを見比べながらまともに動く

レベルまで直してみてるよ。

あと母様からトロットビークルの理論講座を受けるようになったよ。

進展があつたら連絡するよ

- - - - -
- - - - -
- - - - -

前の連絡から3年たったよ

なんとか廃品トロットビークルから稼働品まじもに動くのトロットビークルを作

り上げたよ、

といつても父様に手伝ってもらいながらだけだね。

母様からはトロットビークルの構造基礎に一応の合格貰ったよ。

トロットビークルの改造も許可してもらったよ。

これでパーツ開発ができるよ、あと材料工学も母様から学んでるよ、

これは現代知識とすり合わせながら部品の強化に使っていききたいな。

進展があつたら連絡するよ

- - - - -
- - - - -
- - - - -

前の連絡から半年たったよ

ついに事件が起きたよ、

マーシユがチコリの大事なものを車道に飛ばしてしまったんだ、

あわてて車道に走って行ってしまったチコリを捕まえたら、

もう車が目の前に来てしまってるんだ、流石に逃げるのは不可能だ
と思ったから、
跳んで少しでも被害を少なくしようとした……
痛かった……。チコリを抱えたまま何回も地面に叩き付けられて
体中痛かった、
チコリも僕も重体だ、とにかくもう寝るよ

無事だったら連絡するよ

第3話 事件発生（後書き）

感想歓迎、批評はぬるめをお願いします

第4話 留学と専用機

久しぶり、前の連絡から半年たったよ

体も何とか動くようになって無事退院できたよ。

事件の結末だけどもーシユは事故から数日して、

隣の大陸に「留学」の名目で行っちゃったんだ。

チコリは命に別状はなかったけど、

事故の後遺症で半身不随になってしまったんだって。

あと母様が隣の大陸で大学の講師に呼ばれたんだって、

父様も大学の近くの整備工場が潰れたから来てほしいって言われたんだってさ、

今、隣の大陸に向かう船の上なんだ。

進展があったら連絡するよ

- - - - -

前の連絡から半年たったよ

なんと飛び級で母様が講師をしている大学に入れることになったよ。

今はいろんな金属混ぜて合金を試してみるよ、

あとミスリル銀とかダマスカスとかオリハルコンとか変わった鉱物も手に入ってたよ。

ビークルの改造は父様の整備工場の片隅でやってるよ、

父様が復元したビークルを持ってきてくれていたみたい。

あとお隣に住んでる少年がバナラビーンズって言うんだ。

そう、主人公だよそれなりに仲良くなってるよ。

進展があったら連絡するよ

- - - - -

前の連絡から1年と半年たったよ

素材に関しては超々ジュラルミンが出来たよ、

母様には教えてるし特許として使用素材は申請したよ。

あとロータリーエンジン作ったよ、しかも後期型の燃費効率のいい方。

大学は順調に飛び級してるよ来年には卒業できそうだよ。

あとバナラビーンズ君とも順調に友達付き合いしてるよ。

進展があつたら連絡するよ

- - - - -
- - - - -
- - - - -

前の連絡から1年たったよ

大学は無事卒業したよ。

完璧とまではいかないけど超々ジュラルミンをベースにした、

軽量級ビークルを完成させたよ。

父様と母様に話して一度一人でハッピーガーランドに戻ることにしたよ。

本当は原作に介入するためだけだ。

進展があつたら連絡するよ

第4話 留学と専用機（後書き）

感想歓迎、批評はぬるめをお願いします

第5話 渡航と原作突入

前の連絡から1日たったよ
ハッピーガーランドに戻る船が「ジュニパーベリー号」って言うん
だつて、

原作では座礁してしまう船だね。

出航は1週間後なんだつて、

今あわててシーリングと簡易フロートつけてるよ。

あと変わった鉱物はビークルのトランクにしまってるよ、

まだ部品とか作ってないんだ。

進展があつたら連絡するよ

.....

前の連絡から1週間たったよ

出航しようとしたら密航だつて.....

マーシユがさつそくチュートリアルをやってるよ、

一応僕も参加させてもらったよ、

無事2人が船員として乗り込んで出航することになったよ。

あのあと一緒に持ってきていたオリジナル脚部の、

「フロートレッグ」つけばいいことに気付いたから、

今は「フロートレッグ」をつけてるよ、

でもこの脚部、推進力がないから外部に推進装置が必要なんだよね。

進展があつたら連絡するよ

.....

前の連絡から5日たったよ

簡単な自己紹介をして旧交を温めてみたけど、

マーシユはまだあの事件を引きずってるみたいだね、
今更後悔したところで遅いんだよね。

温まると言っていていいほど温まら無い微妙な温度のまま生まれ故郷の
大陸が見えてきたよ。

これから時代の激動に突入するんだ、

雨が降ってきた、座礁事故まであと少しかな？

今日はビークルの中で寝るよ。

進展があつたら連絡するよ

第5話 渡航と原作突入（後書き）

感想歓迎、批評はぬるめをお願いします

第6話 原作開始と思惑違い（前書き）

名前のアイデアを頂きました、アヌビスさんありがとうございます
原作の命名パターンに合わせる為に手を加えさせていただきました

第6話 原作開始と思惑違い

おはよう、今まで自己紹介したこと一度もなかったっけね、

「カルダモン・フォード」って言うんだ

今はビークルの「テオドル」と一緒に難破したジュニパーベリー号の陰に隠れてる

何故かって？

海岸にはバニラが流れ着いて、コニーが来てる、

原作のオープニングの最中なんだ。

あ、バニラが起きたみたいだ、

今のうちに今後の行動を考えてみよう、

- ・ 序盤は問題なしむしろ今後のために交友関係を作る必要はあり
- ・ ひっそりと技術開発するため技術開発のできる環境が必要
- ・ 終盤は介入の連続になるため開発は不可能

まず一つ目は考える必要なしだな、重要なのは博士とローズマリーさんぐらいかな？、

あとダンディリオンにも会っておかないといけないし、キャプテンにも一応話しておいた方がいいかな？

2つ目は・・・キングエレファント団に間借りかな？

出来れば移動可能な研究施設がほしいし・・・

3つ目は時間との勝負だね・・・

キングエレファント団にはいざと言うときのための切り札を準備しておいた方がいいかな？

となると飛行船に乗り込む時に使う「飛行パーツ」、遠距離から飛行船を落とす時に使う「長距離砲」

の開発かな？

一番重要なのはお金か・・・気球作って運搬業って言うのもあり

かな？

おっとバナラとコニーは行ったようだ。

不格好ながら近くにあった木材で砂浜まで移動して、

あ、途中でサメを叩いて「大型キャリアー」に積んだコンテナの上に乗せてくよ、

なんとか砂浜についたけど、脚部組み替えてる時間はないからすぐに追わないとね。

.....

今はこっそりバナラの後をついて行ってるよ。

さっきエレファンDじゃなかったキングエレファントを倒したのをこっそり見てたよ、

戦わないのだった？武装アーム作ってないし装備もしてないから戦うのはつらいよ、

なによりいっぱい背負っているから激しい運動はしたくないんだ。

あと彼らに見つかりたくないし（ここ大事）、

おっとネフロネフロについたみたいだ。

.....

持ってきたサメはアフロディーテに卸してっと、

コンテナはしばらくネフロモーターズに預かってもらってっと、

エレファント団襲来は・・・一応迎撃に参加しておくかな？

武装を組み付けなきゃ、あと脚部も普通のにしておこう。

フロートレッグのフロートはボロボロだからね。

.....

「あーら、あなたもバトラーになりたいの？」

「ええライセンス持つてるといろいろ便利ですから」

僕は今ビークル闘技場に来てるんだ

「そう……」

「けど残念ねえ今さっき来た男の子にあげちゃったのよねえ」

あ、バニラ来たんだ、最短全回りルートかな？

「それは……残念です」

「そうねえ……特別にあげてもいいわよお」

「条件は？」

「そんなの簡単よおDランクの2人に連勝すること」

Dランクと言うとチャッキーとイザベラかな？

チャッキーは問題ないけどイザベラが問題かな

「分かりました、今からお願ひします」

「そう来なくっちゃ」

対戦？

無事終了しましたよ、戦闘描写がないのは作者が戦闘描写が書けないせいです。

流石に初めの壁ともいえるイザベラには苦戦しましたが何とか勝ちました。

無事DランクバトラーになれましたそれとVメダルを3つオマケでいただきました

あと今日の予定はエレファント団の迎撃だけだね

第6話 原作開始と思惑違い（後書き）

感想歓迎、批評はぬるめをお願いします

アイデア等頂いた場合は極力反映できるようにしていきたいと思
います、

あんまりグダグダになりそうな場合は繁栄を避けさせていただく場
合もあります

ご承知おきください

勢いで書いたプロローグ編が終了しましたので
更新速度が遅くなりますご了承ください

謝罪と予定

ポンコツ転生浪漫譚を

楽しみに見に来てくださっている皆様、
更新が滞り、誠に申し訳ありません。

急に、リアルのほうが忙しくなり、

7話の冒頭の部分は書けているのですが、
それ以降が全く進んでいません。

暇を見て書き足すようにしていますが、
あまり進んでいないのが現状です。

必ず完結させたいと思いますので、
冷えた目で見守りください。

皆様に楽しい出会いがありますように。

またゲーム本編をクリアしたのはかなり前なので、

作中の出来事になりにうる覚えの部分があります。

プレイ動画を見ながら思い出していきたいと思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7511t/>

ポンコツ転生浪漫譚

2011年10月8日07時43分発行